

# つなつな通信 Hyogo 第2号

## 研修報告

兵庫区医療介護関係者オンライン研修会「事例で学ぼう！多職種で行う入退院支援」を開催しました！



日時：令和4年3月17日（木） 18時～19時30分 参加30名

◎講演「入院前から退院を見据えた入退院支援センターの取り組み」

講師 神戸百年記念病院

左鴻 里奈氏（看護師） 丸山 泰世氏（管理栄養士） 小林 真菜氏（薬剤師） 秋廣 涼雅氏（MSW）

◎グループワーク

事例紹介「入退院支援センターが関わった事例について」

紹介者 秋廣 涼雅氏

### ☆ご講演内容より（一部）



入院前の面談において危険因子の評価や退院困難な要因を三側面（身体的・社会的・精神的）よりアセスメントを行っている。入院による身体的変化によって退院困難が想定される場合には、年齢や家族構成等の支援環境、身体状況やADLを重点的に聴取し、病棟、MSWと情報共有している。今後は入院前支援で多職種が得た情報から看護ケアや計画につなげるようなシステムや支援作りを考えていきたい。



神戸百年記念病院  
左鴻氏(看護師)

入院前の面談により、入院早期から個別的な食事提供や栄養指導が可能となった。栄養サマリーの特記事項を重要視している。入院から退院までのプロセスを示せるように、退院の今の状態それに至った経緯がわかるように作成をしている。療養を続けるうえで必要な情報を確実に引き渡すことを旨としており、皆さんが活用しやすい栄養サマリーをお渡しできるように日々取り組んでいる。



神戸百年記念病院  
丸山氏(管理栄養士)

入院前支援で得た情報は、病棟薬剤師への引継ぎ、必要であれば他職種や院外の薬局へ情報提供を行うこともある。薬剤管理状況の確認で自己管理が難しい方で休薬が必要な場合には一包化からの抜き取りや院外薬局へ抜き取り依頼も行う。薬剤サマリーを作成し院外薬局へ渡すことで中止薬が誤って再開されることを防ぐことができた。施設へ渡した薬剤サマリーが院外薬局へ届いておらず情報共有できなかったことは課題の1つである。



神戸百年記念病院  
小林氏(薬剤師)

必要な場合に入院前から面談を行っている。より早く情報収集ができるため入院中にもスムーズに介入できている。在宅支援者の皆さんには入院前の様子、思い、価値観等情報提供いただけるとありがたい。情報があると質の高い話し合いができるため、安心して療養いただけたり、早期退院に繋がる。地域の急性期病院としての役割を果たすため、早期介入、早期支援を行い、在宅支援者との連携を強化していきたい。



神戸百年記念病院  
秋廣氏(MSW)

### ☆グループワークより



- ・地域でどんな生活をされているのかわかる場合には病院へ情報提供ができるかもしれない。（あんしんすこやかセンター）
- ・入退院を繰り返す方、独居高齢者、複雑な問題を抱えている方が増えており、その都度MSWに入ってもらい話し合っている。（看護師）
- ・独居で病識なし、サービスの必要性を感じていない方はよくおられる。コロナ禍で制限はあるが必要な時だけ訪問するだけでなく頻回にお会いし、信頼関係を築く。（ケアマネジャー）
- ・薬局も本人がNOと言われたから引くのではなく、関わりを持っていく。（薬剤師）
- ・専門職は問題解決に意識がいきがちであるが、関係性を築くためには今出来ている事の評価や褒めることも必要（MSW）



### ☆参加者の皆さまより



- ・それぞれの立場での意見交換が楽しかったです。勉強になりました。（薬剤師）
- ・栄養情報の共有サマリーが大変興味深かった。（看護師・保健師）
- ・入院前支援で取り組んだ内容がスムーズに退院支援に活かされていると知れた（MSW）
- ・病院内での多職種の関わりにおいて栄養サマリーや薬剤サマリーなど専門分野での視点や意見で患者様1人1人に関わっていることが分かり、共有の大切さがわかりました。（ケアマネジャー）
- ・入院支援、退院支援、多職種との連携と、すべて本人の支援を目的として行っているの、ご本人理解（価値観）した上での支援や連携が重要だと改めて思いました。（あんしんすこやかセンター職員）



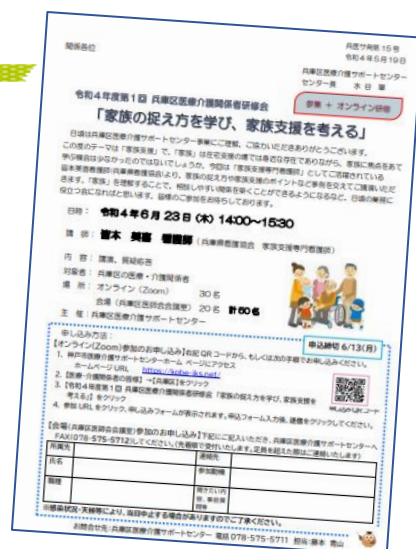
## 研修会開催予定 ブラッシュアップできる研修会が目白押しです！

### 兵庫区医療介護関係者研修会（参集+オンライン開催）

テーマ：「家族の捉え方を学び、家族支援を考える」  
 講師：皆本 美喜氏（家族支援専門看護師・兵庫県看護協会）  
 日時：令和4年6月23日（木） 14時～15時30分  
 内容：講演  
 対象：兵庫区の医療介護関係の皆さま  
 申し込み方法：下のQRコードからお申込みいただけます。



家族へのケアに悩まれたことはありませんか？  
 全国で82名（日本看護協会認定部2021年12月現在の資料より）しかおられない家族支援専門看護師のお話しが聞ける機会です。



### 第11回 兵庫区在宅医療スキルアップセミナー（開催形式未定）

テーマ：「摂食嚥下障害への支援（仮）」  
 講師：三浦 康寛先生（なかにに歯科クリニック）  
 内容：講演  
 日時：令和4年7月21日（木） 18時～19時30分  
 対象：兵庫区医療介護関係の皆さま  
 後日ご案内予定

訪問歯科診療を専門にされている三浦先生から在宅で診る摂食嚥下障害について教えていただきます。多職種でどのようにアプローチしていけばいいのか、多職種連携にも注目です！

### 第1回 兵庫区 在宅看取り塾（開催形式未定）

テーマ：「神戸なごみの家から学ぶ！暮らしの中の看取り（仮）」  
 講師：松本 京子氏（緩和ケア認定看護師・神戸なごみの家・訪問看護ステーションあさんて・はな）  
 内容：講演  
 日時：令和4年8月18日（木） 18時～19時30分  
 対象：兵庫区医療介護関係の皆さま  
 後日ご案内予定

人生の最期をどのように過ごしたいですか？  
 ホームホスピスの先駆者である松本京子氏から「看取り」を学びます。  
 看取りを自分事として考えてみませんか？

### Hyogoku三択クイズ 「三択王におれはなる!!!」

- ①兵庫区の花は？ ア. サルビア イ. パンジー ウ. マーガレット
- ②兵庫区の国籍別外国人住民数の第一位は？ ア. 中国 イ. ベトナム ウ. 韓国又は朝鮮
- ③兵庫区出身の有名人は？ ア. ジャイアント白田 イ. ターザン山下 ウ. パンチョ伊東

- 正解 ①イ パンジー  
 ②イ 1位ベトナム(2,168人)  
 2位中国 (1,780人)  
 3位韓国又は朝鮮(1,307人) 【2022年4月末現在】  
 ③イ ターザン山下

外国人住民数と国籍別の状況は神戸市ホームページでご覧になれます。ホーム > 市政情報 > 統計 > 神戸の統計 > 人口統計 > 外国人の人口



兵庫区医療介護サポートセンターは、医療、介護、福祉の関係者からの在宅医療に関する相談への対応や、各種の研修、市民の方への在宅医療・介護に関する普及啓発などの業務を行っております。医療・介護・福祉関係者の皆様、お気軽にご相談ください。

兵庫区医療介護サポートセンター コーディネーター：青山・藤本  
 受付時間：月～金曜日 9:00～17:00（祝日・年末年始を除く）  
 電話：078-575-5711 FAX:078-575-5712  
 兵庫区医療介護サポートセンター：<https://kobe-iks.net/area/hyogo>



兵庫区医療介護サポートセンター  
 ホームページQRコード

